

みなとのたより

らしく



湊小学校

H. 30. 4. 20

NO.1



文責：川村・比内

平成30年度がスタートしました

校長 川村 洋

今年度もお世話になります！

新年度がスタートしました。今年度は1・4・5・6学年が2学級で、昨年度より約10名増え、2学級増という喜ばしい状況で始まることができました。

現在学校では各種の健診、交通安全教室や通学路確認などの諸行事を行いながら21日に行われる参観日に向けて教室環境や保護者との顔合わせのための準備を進めているところです。子どもたちは新しい学年、新しい友達、新しい先生と変化があり、新たな気持ちで元気に学校生活を送っています。

私自身も湊小にお世話になり、3年目を迎えました。昨年度も保護者や地域の皆様にたくさんお世話になりました。今年度も更なる子どもの変容を目指し、皆さんとこれまで以上に強い絆をつくることのできるよう本校の教職員とともに頑張っていきたいと考えています。御支援、御協力のほど、よろしくお願ひいたします。



今年度の合い言葉も「湊の子を育てる」

昨年度もこの合い言葉で教育活動を展開し成果が出た点、出なかった点があり、十分とは言えませんでした。特に、地域行事への参加は予想以上に低い割合になってしまったことが残念でした。この課題も含め、子どもたちをこれまで以上に伸ばしていくためには、保護者の皆さんと本音で話し合える環境作りが大事だと考えています。そのため、小さなアクションを起こしていきますので御理解のほどよろしくお願ひします。

また、今年度の学校目標（今年度学校が力を入れ、子どもを変容させる目標）を以下のように設定し、1年間がんばっていきたいと思います。

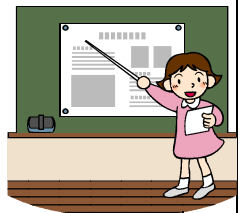
I 学校目標

「湊の子を育てる」

～基礎学力定着のための工夫と保護者・地域との連携の工夫を通して～

II 重点施策

- ① 児童の学ぶ意欲を高め「表現する力」を鍛える授業＜学習習慣の定着と校内研究の日常化＞
- ② 自尊感情や自己有用感を高める指導の充実＜自己のがんばりを自覚させる教育活動＞
- ③ 自己の体力向上と健康維持を意識して日々努力する態度の育成＜逞しさを育てる教育活動＞
- ④ 保護者・地域と連携したよりよい態度の育成＜湊のよさを実感させる教育活動＞



III 取組指標



- ① 学習習慣・読書習慣を身に付けさせるとともに、授業における「表現する力」の向上を目指した授業づくりに努める。＜重点施策①＞
- ② 行事等における事前・事後指導をとおして児童の成長を促し、自己のがんばりを自覚させるように努める。一人一人の子どものよさやがんばりを校内・外での活躍につなげられるように支援する。＜重点施策②＞
- ③ 学校で設定した体力作りの目標を達成する児童を増やすとともに、病気や怪我をする児童が減るように指導する。
＜重点施策③＞
- ④ 地域行事へ参加する児童を増やし、校外でも積極的に活動、交流する児童が増えるように支援する。 ＜重点施策④＞